

FOOTMARK 図鑑 No.1

学校水泳用バッグ

ラウンド

学校水泳用のバッグで、今もなお子どもたちに使用されているロングセラー商品の一つ。その丈夫さが特長で、当時水泳バッグという概念がなかった中で開発者の予想を上回るヒット商品となった。受け入れられるまでに時間を要した水泳帽子とは違い、すんなりと学校水泳にとけ込んだバッグ。それは「濡れた水着を入れる袋がほしい」という声にタイムリーに応えることができた素材との出会いがあったからである。

学校水泳用品

ロングセラー

丈夫が取り柄



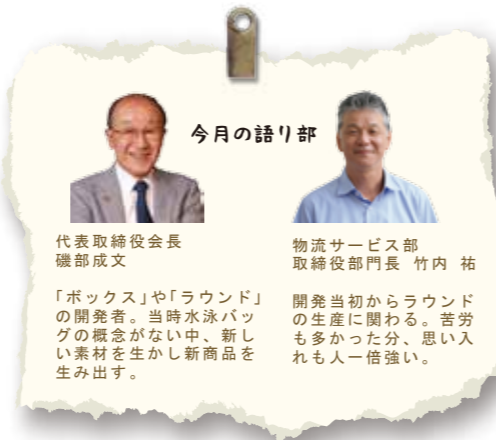
ひもの長さは小学生が地面に引きずらない長さに。

カラー
6色展開。最初に出したの2色。当時は女子は赤、男子が紺という考えが一般的でした。

底がポイント
底がうまく縫えているか確認するために、イスをひっくり返し、イスの足にガンガンと押し付けて確認していました。結構大胆なことをしていました。

二次利用
子どもたちが使い終わったあとは家庭の大工道具を入れた。という声も。それだけ丈夫なんです。

この文字が何ともトロロ!



今月の語り部



代表取締役会長 磯部 成文



物流サービス部 取締役部門長 竹内 祐

「ボックス」や「ラウンド」の開発者。当時水泳バッグの概念がない中、新しい素材を生かし新商品を生み出す。

開発当初からラウンドの生産に関わる。苦労も多かった分、思い入れも人一倍強い。

画期的な素材との出会い

商品開発のきっかけは、新しい画期的な素材との出会いです。懇意にしている生地屋さんからオックスフォードという生地に防水加工ができると紹介され、珍しい素材にすぐこれを「水泳バッグに使おう」と思いつきました。

水泳帽子屋がつくったバッグ

でも私たちはバッグ屋ではないので、何のノウハウもない状態。見よう見真似で作り、この形とサイズも当時生地の取り都合を優先して決まりました。でもそれが逆によかったのかもしれない。初めてにしては完成度が高い商品が出来たと自負しています。今思えば「何でもつくろう」という私たちだからこそ、その良さが生きたという気がします。最初はとりあえず出してみようと販売開始。しかし予想以上のヒット商品となり、今度は生産拠点を探し、右往左往することに。

フットマークレガシー

生産が安定するまでには苦労し、お客様にも色々迷惑をかけました。でもその分とても愛着のある商品です。小さな改良の積み重ねで、いつの間にか40年を超える長寿商品となりました。「子どもの頃使っていた記憶がある」と一番言われる商品です。長く愛される商品のヒントがここにあります。生かしていかなければいけません。

生 誕 日 1973年のカタログにはすでに掲載

名前の由来 ラウンドより1年ほど前に発売した「ボックス」を区別するため、底が丸いという見た目から「ラウンド」と名付けた。

アピール 丈夫さ。シンプルなデザイン。低学年の子どもが持っても地面につかないようなひもの長さに設計されている。

ヒ ン ト 当時流行っていた「マドラスバッグ」を参考に大人のものを子ども用品に転用した。



1973年のカタログ
当時は2色だったはずなのに、なぜかすでに6色勢揃い。会長も思わず苦笑いの珍事実。



1977年のカタログ
バッグのラインアップも増えました。一番人気はボックス。コンパクトで机の横にちょうどかけられるサイズだったため。



デザインの参考にしたバッグ(イメージ)
当時は船乗りが持つマドラスバッグが流行していた。また石原裕次郎など湘南ブームがあった。



フットマーク代表取締役社長：三瓶 芳(さんべ かおる)
 1958年1月27日(昭和33年) 島根県生まれ
 1980年 駒沢大学卒業 2012年 社長就任
 趣味はテニス。好きなお昼ご飯はメロンパン、たまに5本入りのチョコチップスティックパン。お昼は効率を重視しています。好きな飲み物は午後の紅茶ミルクティーで、最近はお湯のまま温める技を発見しました。しかし社長としての品格を問われそうですのでここでの発表は見送りたいと思います。

K A O R U の部屋 4

身の引き締まる榮譽ある賞

先月、文部科学大臣よりスポーツ功労団体表彰をいただきました。この表彰は、世界的規模のスポーツ競技会において優れた成果を挙げた選手のスポーツ活動に対し、多年にわたる支援を行った団体に対して文部科学大臣が表彰するものです。今回、リオ五輪の競泳女子平泳ぎ200mで金メダルを獲得した金藤理絵選手を長年に渡り支援し続けてきたことを評価していただきました。スポーツで勇気や感動を与えた金藤選手。私たちはだれかに役立つ素晴らしさを教えていただきました。



スポーツ功労賞をいただきました

神谷中の皆さんが採社されました

それは日々の仕事でも実現できることです。少しでも”誰かに役に立つ自分たち”をめざして今後も取り組んでいきます。

中学生の関心ごとに興味津々

また今年最初の職場訪問がありました。北区の神谷中1年生の皆さんがお越しくださいました。毎度ながら普段の仕事では感じることのできない刺激をいただいています。ついついこちらからの質問が多くなってしまっているので、気を付けるようにしているのですが、やはり皆さんの興味あること好きなことをあれこれと聞いてしまいました。やはり楽しい時間です。



金藤選手、イタリア Jaked 社を訪問

1月の下旬に Jaked (ジャケッド) 本社に招かれイタリアを訪問した金藤選手。リオ五輪の金メダルを祝福するパーティーも開かれました。ミラノにあるストアにも訪れ、イベントを開催。サインや記念撮影に対応したりと引っ張りだこの毎日でした。



現地のメディアにも記事が多数掲載



小さな博物館にも遊びに来てくれました



2月には会社にも遊びに来てくれました。小さな博物館に特設されている「金藤選手コーナー」の前で記念に1枚。

水とつきうきは、赤ちゃんからお年寄りまで水を楽しむ人たちの姿を通じて、水の楽しさを共有するサイトです。
主役は水を楽しむ人たち。年齢も、住むところも、これまでの生きざまも違う人たちが、「水」を語ります。日ごと違う自分だけの空間で、泳げるようになるために、健康のために、挑戦するために。一人で、誰かと一緒に。みんなと。幼い頃の思い出、これからの夢。世界中の皆さんから寄せられるたったひとつの物語を伝えていきます。

私と水泳

進士栄一郎 (Eiichiro Shinshi)
有限会社ススム商事 社長
元両国スイミングクラブ 会長
現在、墨田区水泳連盟理事 YMCA 朗泳会でマスターズ登録



前列右から2人目が進士さん

位置について

私は小学校3年までカナヅチでした。4年生からスイミングクラブ通い始め、6年生には小学校の代表選手になっていました。水泳で自信がつかは解りませんが、性格も内向的から社会的に変わっていきました。中学校に入りスイミングは辞め学校の水泳部に入りましたが、タイムは伸びず、高校では水泳から離れました。大学の時、友人に誘われYMCAでボランティアリーダーの一環として、子供たちに水泳指導もしていました。

用意

結婚後、3人の子供に恵まれ、わが子に水泳を教えているうちに、子供と共通の特技を持つことにより、親子の会話も順調にできました。気が付きましたら、小学校の水泳指導をしていました。子供達に水泳を教え成長をした姿を見て、教える事の楽しさを知りました。

ドーン

30歳を過ぎ仕事に追われる日々の中、時間の合間をみて週2回YMCAで仲間たちと練習をしていました。その頃マスターズ水泳大会に参加をし始めました。あの試合での緊張感は仕事では会えません。あの緊張感を求めて、練習をしているような気がします。

ターン

40歳を過ぎてから、マスターズ大会、区民など月1回のペースで試合に参加しています。年と共にタイムを縮めるのは難しく、いかに1年でもタイムを維持することを目標に泳いでいます。練習を休むとタイムは落ちる。「練習は正直ですね！」

45歳の時、一度体調を崩し緊急で入院をしました。病名は「突発性気質化肺炎」。医者からここ2、3日が山と言われました。後日体調は戻り、医者から肺活量が一般人より高いと言われ、これも水泳のおかげだと感謝しています。「三途の川をターンしてきました」。

ゴール

現在60歳、今の週3、4回のスペースで泳いでいます。泳ぐことが生活の一部となり、泳がないと体調に変化を感じます。約50年泳いでいますが何が楽しいのかはわかりません？
ただ水泳を通じて多くの仲間ができ、仲間の絆が太くなってきています。
これからも体がづく限り、泳ぎ続けたいと思います。
ゴールはいつ現れるのでしょうか？

進士栄一郎

部門 製造部 入社 2012年
出身地 千葉県船橋市
趣味 お酒(泡盛にはまっています)
音楽のライブ、ちょっとした筋トレ笑
私の健康法 華金でお酒たくさん飲む、プロテイン笑
早寝早起き

植田 倫年
Motokazu Ueda



ありがとうございます
気持ちを忘れずに

私のおすすめ商品

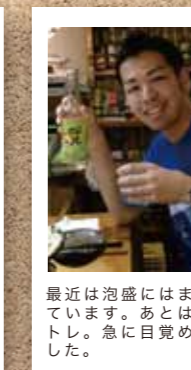


調節が楽で使いやすいし目の
フィット感も良いです。

なんで私のベスト3

好きな曲 ちなみに好きなバンドもこの順番です
1位 HANABI(Mr.Chidren) もう一回もう一回頑張ろうて背中押してください
2位 Taking Off(ONE OK ROCK) とにかくカッコイイ!
3位 ロビンソン(スピッツ) メロディがいいですね!

好きな武将 1位 諸葛孔明(三国志) 2位 張遼(三国志) 3位 織田信長
なぜ好きかは直接
お問い合わせください



昭和感の漂うレトロな建物 店内に一步足を踏み入ると、いざタイムスリップ!!

「ひら井」

和洋食 喫煙 約2分

京葉道路(国道14号線)沿いにある昭和感満載の和洋食屋です。入るのに少し勇気がいります。中の様子を伺おうとすりガラスでまったく見えません。豊富なメニューで迷うところですが、何となく「かつ丼」を頼んでいる人が多い印象。昔なつかし家庭の味です。ちなみに「カレー」と「上カレー」(価格差50円)の違いは生卵が入っているかないかです。カレーもおすすめ!



上) かつ丼 下) 上カレー



東京都墨田区線 1-14-5 TEL: 03-3631-0826
https://tabelog.com/tokyo/A1312/A131201/13054163/

編集後記

気が付けば2017年も2か月が過ぎようとしています。何と早いのでしょうか。さて今月より新しいコーナーがいくつか始まりました。「フットマーク辞典」でご紹介した、水泳バッグラウンド。実は私も愛用していました。ですって使っていた人に出会うと何だか途端に親近感がわきます。改めて自分も愛用していたバッグの秘話を聞け、さらに好きになりました。本当に一つ一つの商品にストーリーがあります。次回もぜひご期待ください。個人的興味関心全開でいきます!

フットマーク株式会社

広報担当: 吉河祐子
Tel: 03-3846-3382
webmaster@footmark.co.jp

※ぜひ感想をお寄せください

”あなたと水”についてのエピソードを
2文字~500文字でお寄せください!!

お問い合わせ先 ☎ 03-3846-3382 〒130-0021 東京都墨田区線 2-7-12
webmaster@footmark.co.jp フットマーク株式会社 吉河宛

記事は <http://www.footmark.co.jp/about/monthly/index.html> からご覧いただけます

公式Facebookページ <https://www.facebook.com/footmark210/>